

【別表A(5)－1(公益充実資金の明細)】

下表の水色欄(■)を記載ください。黄色欄(■)は自動計算されます。

1. 公益充実資金の前年度末明細

公益充実資金の前年度末値を確認します。

前年度末			
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額
			円

2. 公益充実資金の本年度末明細

公益充実資金の本年度末値を確認します。

当該事業年度開始日(西暦)	2025/4/1
---------------	----------

本年度末					
前期末残高		取崩額(合計値)	取崩額のうち資産取得分以外	積立額	今期末残高
0 円		円	0 円	13,841,419 円	13,841,419 円
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額	取崩額(個別)	備考
公益目的事業充実資金	資産	2030	1,850,000 円	0 円	
余暇活動・健康増進事業積立資金	資産	2030	12,000,000 円	0 円	

3. 公益充実資金の積立内訳、積立基準額の算定値(中期的収支均衡の50%超繰入れ時用)

中期的収支均衡の観点で、50%を超えて繰入れをする際に使用する公益充実資金の各種算定値を確認します。

各資金の明細		期首積立内訳(算定値)	残り必要額(算定値)	支出までの残存期間	活動毎積立基準額(算定値)	積立基準額(算定値)
公益目的事業充実資金	資産	円	1,850,000 円	71 月	312,676 円	2,340,845 円
余暇活動・健康増進事業積立資金	資産	円	12,000,000 円	71 月	2,028,169 円	

4. 公益充実資金と公益目的事業費率、使途不特定財産上限との関連値

公益目的事業費率及び使途不特定財産上限との関係で、公益充実資金における必要な値を確認します。

各資金の明細		積立内訳(算定値、公益実施費用額に算入)	取崩内訳(公益実施費用額から控除)
公益目的事業充実資金	資産	円	
余暇活動・健康増進事業積立資金	資産	円	
合計		0 円	0 円

【別表A(5)－2(公益充実資金の明細)】

資産													
特定の事業又は資産取得等の名称	公益目的事業充実資金												
当該活動の内容	今後5年間で必要となる「中小企業の振興に関する事業」、「雇用・就労に関する事業」の公益目的事業に使用する。												
計画期間(目的設定～実施)	西暦	2026	年	3	月	～	2031	年	3	月	月数（	60	月）
所要額の算定方法	貸会議室の機材更新（主として映像・音響機器）等、中小企業の振興に関する事業、雇用・就労に関する事業に用いるため、令和7年度に設置し、令和8年度～令和12年度の必要額として算定。												

資産													
特定の事業又は資産取得等の名称	余暇活動・健康増進事業積立資金												
当該活動の内容	今後5年間で必要となる「中小企業勤労者福祉に関する事業（セラ・サービス事業）」の公益目的事業に使用する。												
計画期間(目的設定～実施)	西暦	2026	年	3	月	～	2031	年	3	月	月数（	60	月）
所要額の算定方法	会員からの問合せ対応に当たる人件費に用いるため、令和7年度に設置し、令和8年度～令和12年度の必要額として算定。												